

きょうされん第45次国会請願の報告

組織・運動委員会 2022.8.9【確定】

第45次は、コロナ危機のもとで3回目の国会請願署名・募金運動になりました。必死でコロナ危機に対応しながら、全国42支部を中心に会員のみなさんが署名・募金にとりくみ、積み上げた到達は以下のようにになりました。6月30日現在の到達です。（募金は現時点では、未確定です。）

署名：70万7,129筆 / 募金：2,628万9,519円
(第44次到達 署名：80万2,120筆 / 募金：3,245万1,404円)

第45次ではコロナ感染症拡大により、各地でのがんばるデイ（街頭宣伝）がほとんど実施できませんでした。学習会については、オンラインを活用し例年になく実施することができました。

コロナ感染症の第6波は、今年の2月・3月に事業所を直撃し、署名・募金の活動をストップせざるを得ない状況もありました。一方で、2月24日にはロシアのウクライナ侵攻がはじまり、きょうされんでも3月からウクライナ募金のとりくみをはじめています。

結果として、残念ながら署名・募金の到達は、今年の第44次を超えることはできませんでした。が、厳しい社会情勢の中、それでも障害のある人と事業所を守るために、そして私たちの願いを国会に届けるために、各地で奮闘されたみなさん、本当にお疲れ様でした。

◆第45次国会請願署名の紹介議員

- ・国会議員との懇談の約束をとりつけたり、紹介議員にはなれないけれど話を聞いてもらったり、オンラインで懇談を実施したりと支部としての働きかけが増えてきました。
- ・紹介議員は、228人（第44次：248人）でした。

政党	国会議員	紹介議員	紹介議員の比率	政党	国会議員	紹介議員	紹介議員の比率
自民党	373	55	15%	日本共産党	23	23	100%
立憲民主党	140	100	71%	れいわ新選組	5	4	80%
公明党	60	11	18%	社民党	2	2	100%
日本維新の会	56	7	13%	その他（無所属等）	21	13	62%
国民民主党	27	13	48%	合計	707	228	32%

◆政党懇談会と厚労省懇談

今年の第44次に続き、オンラインで政党懇談会と厚労省懇談にとりくみました。6政党（国民民主党・社民党・公明党・れいわ新選組・共産党・立憲民主党／開催順）29人の国会議員と懇談することができました。きょうされんからは、21支部のべ111人が参加しました。詳しくは、きょうされんHPや月刊TOM07月号をご覧ください。

◆第45次国会請願署名の審査結果

衆議院でも参議院でも、残念ながらきょうされんの請願は、与党と一部野党からも反対意見が出て不採択となりました。主な理由は以下の2点です。①報酬の日割りから月額への変更は慎重であるべき。②65歳問題に関して原則として介護保険サービスの利用が優先されており、利用負担なしで利用するのは困難。

結果は不採択でしたが、きょうされんの請願項目は障害のある人や家族・職員の願いであり、取り下げるわけにはいきません。そして、今回も、または思い切って、署名・募金のお願いをしたことによって、障害のある人や事業所の実態を知ってくれる人の輪が広がったことは間違いありません。「あたりまえに働きえらべるくらし」にむけて、一歩ずつ…歩みを止めずにいきましょう。